実施要領　様式９（第12条関係）

事業所名　　社会福祉法人緑鴎会　玉松ホーム

作成日：　　平成24年10月24日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		本人をより理解するために、生活状況を明確にする等、具体的な取り組みを行うこと。	ホームにおいて安全に生活でき、本人の思いや希望等を把握しながら、的確な支援となるように取り組む。	ホーム独自の様式である「予見可能性」を毎月作成する。 ・転倒や誤嚥、誤薬等、利用者の生命に関わり、リスクが高いものの順に予見しながら、その対応を検討する。 ・それを活用しながら職員間で話し合い、サービス向上につなげる。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。